

阪神西部（武庫川流域圏）地域総合治水推進計画 素案の構成（案）

1. 阪神西部（武庫川流域圏）地域の概要
2. 現状と課題
 - 2.1 河川下水道対策
 - 2.2 流域対策
 - 2.3 減災対策
 - 2.4 河川環境の保全と整備
3. 総合治水の基本的な目標に関する事項
4. 総合治水の推進に関する基本的な方針
 - 4.1 河川下水道対策
 - 4.2 流域対策
 - 4.3 減災対策
 - 4.4 環境の保全と創造への配慮
5. 河川下水道対策
 - 5.1 河川対策
 - 5.2 下水道対策
6. 流域対策
 - 6.1 防災調整池の設置指導
 - 6.2 学校・公園・ため池等での雨水貯留の取り組み
 - 6.3 水田への雨水貯留
 - 6.4 その他の雨水貯留・浸透の取り組み
 - 6.5 森林の保全等
 - 6.6 排水ポンプの運転調整
7. 減災対策
 - 7.1 水害リスクに対する認識の向上（知る）
 - 7.2 情報提供体制の充実と水防体制の強化（守る）
 - 7.3 的確な避難のための啓発（逃げる）
 - 7.4 水害に備えるまちづくりと水害からの復旧の備え（備える）
8. 環境の保全と創造への配慮
 - 8.1 武庫川流域
 - 8.2 その他流域
 - 8.3 生物多様性への配慮（生物多様性配慮指針）
9. その他総合治水を推進するにあたって必要な事項
 - 9.1 モデル事業の実施
 - 9.2 地域住民相互の連携
 - 9.3 関係者相互の連携
 - 9.4 計画の見直しについて
10. 津波防災に関する事項
 - 10.1 推進に関する基本的な方針
 - 10.2 津波防災対策（ハード対策）
 - 10.3 津波減災対策（ソフト対策）